65 歳以上の方の新型コロナウイルス感染症予防接種のお知らせ

大島町では、新型コロナウイルス感染症の予防接種を 11 月より下記医療機関に委託し実施します。

新型コロナウイルス感染者で多く検出されているオミクロン株 XFG 株対応ワクチンを使用します。予防接種の特徴、有効性、副反応に関して十分にご理解いただくため、説明書を添付しますので、裏面を必ず読んでから接種を受けてください。

１．対象者

〈大島町に住民登録のある者〉

①65 歳以上の者

②60 歳以上 65 歳未満の者であって、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に自己の身辺の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する者(身体障害者 1 級程度の者）

２．接種場所

大島医療センター　　（予約電話　０４９９２－２－２３４６）

※接種日時等は医療機関にお問い合わせください。

３．費用

大島医療センター　接種費用 17,050 円（**自己負担額 7,550 円**を医療機関へ直接お支払いください）

予防接種費用の内、町が 9,500 円を助成しています。　※生活保護受給者は無料

４．使用ワクチン

ファイザー社　コミナティ

５．持ち物

新型コロナウイルス感染症予防接種予診票（黄色）

５．接種前の注意

①健康状態が良好で、元気の良い時を選んで受けてください。

②予防接種について必要性や副反応についてよく理解しましょう。

③予診票には接種当日の体温を計り、必ず全項目についても記入しましょう。

④予防接種について何か気にかかることがあれば、接種を受ける前に医師によく相談してください。

６．接種後の注意

①新型コロナウイルス予防接種を受けた後 30 分間は、急な副反応が起こることがあります。医療機関にいるなどして、様子を観察し、医師とすぐ連絡を取れるようにしておきましょう。

②予防接種を受けたあと、注射部位のひどい腫れ、高熱、けいれん等の異常な症状が現れた場合には、速やかに医師の診察を受け、下記の福祉けんこう課けんこう係までご連絡ください。

③接種後の入浴は問題ありませんが、注射した部位をこすることはやめましょう。

④接種当日はいつも通りの生活をしてください。激しい運動や大量の飲酒を避けてください。

⑤万一、高熱やけいれん等の異常な症状が出た場合は、速やかに医師の診察を受けてください。

【問い合わせ】　大島町役場　福祉けんこう課　けんこう係　　電話　０４９９２－２－１４８２

（裏面もごらん下さい）

新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種について（説明書）

〈病気とその症状〉

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、SARS-CoV-2 と呼ばれるコロナウイルスによって引き起こされる疾患です。感染者の口や鼻から、せき、くしゃみ、会話等のときに排出される、ウイルスを含む飛沫又はエアロゾルと呼ばれる更に小さな水分を含んだ状態の粒子を吸入するか、感染者の目や鼻、口に直接的に接触することにより感染します。

主な症状は発熱、呼吸器症状（咳、咽頭痛）、頭痛、倦怠感（だるさ）などです。下痢、嘔吐、嗅覚・味覚障害も起こることがあります。

潜伏期間は最短で１日、最長で 14 日ですが、感染してから３日後から５日後に症状が出ることが多いです。

〈ワクチンの種類と副反応〉

主な副反応として、接種後に注射した部分の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱等がみられることがあります。こうした症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。各ワクチンの主な副反応は以下のとおりです。

発現割合	症状				
	ファイザー社	モデルナ社	第一三共社	Meiji Seika ファルマ社	武田薬品社
50%以上	痛み※1、疲労、頭痛	痛み※1、疲労、頭痛	痛み※1、疲労、頭痛	痛み※1	痛み※1、疲労、筋肉痛 頭痛
10～50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、発熱、下痢、 腫れ※1	筋肉痛、悪寒、関節痛、 吐き気・嘔吐、リンパ節の腫れや痛み、発熱、腫れ※1、 しこり※1、赤み※1	熱感※1、腫れ※1、赤み※1、 かゆみ※1、しこり※1、 頭痛、発熱、筋肉痛	倦怠感、頭痛、悪寒、筋肉痛、関節痛、発熱、腫れ、 めまい、しこり※1、赤み※1	倦怠感、間接痛、 吐き気・嘔吐
1～10%	赤み※1、リンパ節の腫れや痛み、嘔吐、疼痛	痛み※2、腫れ※2、赤み等※2	赤み※2、腫れ※2、かゆみ※2、 熱感※2、しこり※2、痛み※2、 リンパ節の腫れや痛み、 発疹、腋の痛み	かゆみ※1、下痢、 吐き気・嘔吐	腫れ※1、しこり※1、 赤み※1、発熱、四肢痛

各社の添付文書より厚労省において作成　※1 ワクチンを接種した部位の症状　※2 接種後７日以降のワクチンを接種した部位の症状

〈予防接種を受けることができない人〉

１）　明らかに発熱のある人（37.5℃を超えてる人）
２）　重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
３）　過去に新型コロナウイルス予防接種を受けて、アナフィラキシーを起こしたことが明らかな人、なお、他の医薬品投与を受けて、アナフィラキシーを起こした人は接種を受ける前にその旨を伝えてください
４）　その他、医師が予防接種を受けることが不適当な状態であると判断された人

〈予防接種を受けるに際し、医師とよく相談しなければならない人〉

１）　心臓病、呼吸器系の病気（気管支喘息を含む。）、腎臓病、肝臓病、血液の病気、発育障害等の基礎疾患を有する人
２）　他の予防接種を受けた後２日以内に発熱、発疹、じん麻疹などのアレルギー症状を疑う異常が見られた人
３）　過去にけいれんの既往がある人
４）　過去に免疫不全の診断がなされている人及び近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
５）　ワクチンの成分に対してアレルギーを呈するおそれのある人
６）　抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害を有する人